

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

山形

山形県酒田市

庄内森林管理署

酒田市は雄大な庄内平野の中央を流れる最上川の河口に開かれた港町で、平成17年に八幡町、松山町、平田町と合併し、現在、人口約9万6千人、山形県内で人口第3位のまちです。

地域の大部分が庄内平野の平坦地で、日本海と鳥海山の自然に恵まれ、庄内平野で育った良質な庄内米と鳥海山の伏流水で造られる日本酒が特産品です。

庄内と言えばラーメンが有名ですが、魚介系スープが特徴の酒田ラーメンは「月系」と言われているだけあって、市内には暖簾分けした「〇〇月」という店名が多数存在します。あっさりしていてとても美味しく体にも優しいラーメンとの評判から、ラーメン県の山形県内でも人気のラーメンです。

山形県唯一の重要港湾の酒田港と庄内空港を有し、県内外からの観光客も多く、四季を通じて賑わっています。



最上川（酒田市河口から上流を望む）

酒田港は過去に北前船で栄えた湊町ということもあり、酒田港周辺には米の保存倉庫として使用されていた「山居倉庫」や日本一の豪商と言われた本間



相馬楼（酒田舞妓の舞踊を鑑賞できます）



家旧本邸や美術館のほか舞妓茶屋などがあります。江戸時代、明治時代の建物が多数現存しているので時代をタイムスリップしてみたいか。また、令和4年9月にオープンしたSAKATANTOは、飲食・物販店、イベントスペース、観光・釣り情報窓口など地域の食と観光をテーマにした交流拠点です。



SAKATANTO（酒田港の倉庫を活用した飲食店）

日本海の沖合に浮かぶ飛島（面積2.75km²）は、山形県で唯一の離島で、酒田港から日本海沖北西39kmに位置し、酒田港より定期船（往復4,280円）で片道約1時間15分です。自然が豊かでトレッキングや釣り、バードウォッチャーで賑わう島です。島内には宿泊施設もありますが、朝一の定期船で渡り、最終便で帰港することも可能ですので、市内からのショートトリップを楽しむこともできます。島内の散策は、透明度の高いきれいな海を眺めながら、徒歩又はレンタサイクル（無料）やアシスト付き自転車（有料）がおすすめです。



定期船とびしま（酒田港～飛島運航）